

## 環境アセスメント学会誌（第2巻第2号（通巻第4号））

### 目次

2004年度沖縄大会プログラム案内  
日韓ワークショップ案内

---

会長挨拶	浅野直人	1
------	------	---

---

特集論説：国際協力と環境アセスメント		
国際協力とアセスメント	桜井国俊（沖縄大学）	3
ODAにおける環境社会配慮の新たな取組み ——JICA・JBICの新ガイドライン策定——	原科幸彦（東京工業大学）	7
JICAの環境社会配慮の概要	田中研一（国際協力機構）	15
国際協力事業における環境社会配慮の実際 ——コンサルタントの立場からみた課題——	長谷川基裕，奥田 到，青木智男 （日本工営）	20
NGOから見た環境アセスメントの役割と課題	松本郁子（FoE Japan）	27
アフリカでの事例を通じた環境配慮のあり方の考察	今井千郎（国際協力機構）	33
中国の環境影響評価法における住民参加の確保	奥田進一（拓殖大学）	39

---

研究論文		
東京湾流域における持続可能な水質保全のための排出枠取引モデル	島田明夫，渡辺晴彦，新澤秀則	45
米国の油流出事故に伴う代償ミティゲーションとその定量的評価手法HEA	田中 章	55

---

IAIAレポート		
バンクーバー大会報告	天野健雄（McGill University）	62

---

学会記事		
事務局報告／各種委員会報告		64
役員名簿		66
投稿規定／執筆要綱／原稿送付状／入会申込書		67

---

#### ※訂正とお詫び

前号（2巻1号）で掲載いたしました研究論文「ダムサイトの緑化が地表および地中の無脊椎動物相の回復におよぼす影響—迅速調査の試み」のp.91において、左上の標記が「特集論説」となっていましたが、正しくは「研究論文」ですので、訂正させていただきますと同時に、深くお詫び申し上げます。